

次の単語の読み方をひらがなでいねいに書きなさい。単語のひらがなの部分も書くこと。

番号	単語	読み	番号	単語	読み	番号	単語	読み
322	紙幣	しへい	351	根回し	ねまわし	373	衛星	えいせい
323	貸与	たいよ	351	根性	こんじょう	374	暴走	ぼうそう
325	基づく	もとづく	352	由緒	ゆいしょ	378	獣医	じゅうい
327	厳守	げんしゅ	352	由来	ゆらい	379	補佐	ほさ
329	統一	とういつ	353	外科	げか	381	西暦	せいれき
330	夏物	なつもの	354	伝わる	つたわる	383	歩む	あゆむ
332	増す	ます	354	伝言	でんごん	384	顧客	こきやく
332	増やす	ふやす	355	自問自答	じもんじとう	385	花束	はなたば
333	清らか	きよらか	357	控え室	ひかえしつ	387	輸送	ゆそう
337	返済	へんさい	358	言葉遣い	ことばづかい	388	歳月	さいげつ
338	流行歌	りゅうこうか	360	一切	いっさい	390	端末	たんまつ
339	就任	しゅうにん	361	口論	こうろん	391	果たす	はたす
340	出番	でばん	362	名門	めいもん	392	務める	つとめる
341	銀河系	ぎんがけい	363	葛藤	かっとう	393	委任	いにん
342	吸収	きゅうしゅう	365	別個	べっこ	394	屋外	おくがい
342	収める	おさめる	366	強火	つよび	394	問屋	とんや
343	買い占める	かいしめる	368	放す	はなす	395	失う	うしなう
345	間際	まぎわ	368	放る	ほうる	397	職人	しょくにん
347	経る	へる	369	派遣	はけん	399	音色(くんよみ)	ねいろ
348	済む	すむ	370	休憩	きゅうけい	400	究める	きわめる

漢字2100 321-400 テスト 答え

次の文の()のことばを漢字(楷書)でていねいに書きなさい。送り仮名がある場合は送り仮名も書きなさい。

番号	文	漢字
321	100円はあなたの国の通貨 <small>つうか</small> に(かんさん)するといくらですか。	換算
324	日本で(かつやく)している外国人 <small>おおぜい</small> が大勢いる。	活躍
326	(のうぜい)には口座振替 <small>ふりかえ</small> 制度を利用している。	納税
328	このまま減産が続けば赤字転落は(ひっし)だ。	必至
334	多様な人材を(かくほ)するため採用制度を変えた。	確保
335	表は赤、(うらがわ)は黒のリバーシブルのコート。	裏側
336	日本はエネルギー(しげん) <small>とぼ</small> に乏しい国である。	資源
344	(べんごし)になるには、まず司法試験 <small>し</small> に通らなければならない。	弁護士
350	航空券の値段(ひかく) <small>らん</small> 一覧表。	比較
356	この梅雨は(れいねん)より降水量が多かった。	例年
359	国と国の(きょうかい)をこっきょうという。	境界
364	働き過ぎて(ひろう)のためにダウンしてしまった。	疲労
371	洪水で住宅地や農地に大きな(ひがい)があった。	被害
375	以上のような理由 <small>きしや</small> から貴社において仕事 <small>しごと</small> をすることを(しぼう)します。	志望
376	この小説は人物の(びょうしゃ)がたくみで、実に生き生きとえがかれている。	描写
377	B研究所は音声 <small>おんせい</small> を認識し、自動翻訳 <small>ほんやく</small> する(そうち)を開発中である。	装置
380	新しい言語の学習法が(ていあん)された。	提案
382	学位論文は指導教官と他教官複数名で厳正に(しんさ)される。	審査
386	能力給の導入によって賃金 <small>ちんぎん</small> の(かくさ)が広がった。	格差
396	他者への(そうぞう)力 <small>りき</small> の欠如 <small>けつじよ</small> が暴力 <small>ぼんりき</small> や犯罪 <small>はんざい</small> を生む。	想像